



《港区立郷土歴史館 令和5年度企画展》

未来に伝えよう！みなと遺産

新指定文化財展／昔の暮らし展

1月13日(土曜)から開催

新指定文化財3件と、港区内外から寄贈された食に関わる道具を紹介します

新指定文化財展

港区は、地域の歴史や文化を伝える文化財が多く残され、この貴重な文化財を後世に伝えるため文化財を指定しています。

本展では、令和5年10月に新たに指定した港区指定文化財3件の実物やパネルを展示し、地域の文化財とその保護について理解を深めます。

新指定文化財

- ・有形文化財（古文書） 中津川家文書 179点
[一部、展示替えあり]
- ・有形文化財（古文書） 兼房町沽券図 1点
- ・有形文化財（古文書） 飯倉町沽券図 1点

昔の暮らし展 ～食の道具～

港区内外から寄贈された食に関わる道具の使い方やエネルギーの変化に伴う暮らしの移り変わりを紹介します。大人にも子どもにも分かりやすい展示となっています。また、小学校3年生の社会の単元「古い道具と昔の暮らし」の学びを深められます。



- 開催期間：令和6年1月13日（土曜）～3月10日（日曜）
- 会場：港区立郷土歴史館 特別展示室（白金台4-6-2 ゆかしの杜内）
- 開館時間：午前9時～午後5時（土曜のみ午後8時まで）※入館受付は閉館30分前まで
- 休館日：1月18日・2月15日（いずれも木曜）
- 企画展観覧料：大人 200円（160円） 小・中・高校生 100円（80円）
※常設展とのセット料金 大人 400円（320円） 小・中・高校生 100円（80円）
※（ ）内は10名以上の団体料金です。
- ※区内在住・在学の小・中・高校生、区内在住の65歳以上の方、区内在住の障害者とその介助者（1名）の観覧料は無料です（証明ができるものをご持参ください）。
- 公式サイト：<https://www.minato-rekishi.com/exhibition/minato-isan-r05.html>